

名前：

私は、今はまだ新聞や雑誌は必要だと思ふ。  
確かに、インターネットを使えば新聞や雑誌  
より多くの情報を、知りたいときにいつでも  
得ることが出来る。また、インターネットに  
公開されている情報はデジタル化されている  
ので、保存や加工が自由にできる。このよう  
にインターネットの長所を考えると、一見新  
聞や雑誌はもう必要ないと思えてくるが、実  
際はそうでもなく、日常生活を送る上で新  
聞や雑誌の方が便利だと思ふことは多くある。  
新聞や雑誌の、インターネットと最も大き  
く異なる点は、新聞や雑誌が紙を媒体とする  
情報であるという点だ。そしてこの特徴が、  
新聞や雑誌を必要だと感じさせる最大の理由  
である。インターネットでニュースを見るた  
めには、その情報を映し出すディスプレイや、  
情報を受信し、処理するコンピュータが必要  
となる。例えば、ディスプレイ上の文字を読  
むと目が疲れる、コンピュータを携帯できる  
ように小さくするとディスプレイも小さくな

り文字が読みづらくなる(現在の携帯電話が  
これに当たる。)、コンピュータの起動には時  
間がかかる、など不便な点が多い。しかし  
紙媒体の情報はこれらの不便さをほとんど含  
んでいない。  
今後技術が進歩し、文字の読みやすいディ  
スプレイや、より軽く小さいコンピュータが  
開発されれば、やがては新聞や雑誌は必要な  
くなくなるだろうと予想されるが、現時点ではま  
だそこまで技術が進歩してない。なので、新聞  
や雑誌は必要である。ただし、いくら技術が  
進歩したとしても、当然読みやすい質の良い  
ディスプレイは高価なものになると考えられ  
るし、コンピュータの操作方法を知らない人  
はインターネットを使えない。したがって、  
インターネット上の情報に誰もがアクセスで  
きる時代が来るまで、新聞や雑誌は必要であ  
り続けるだろう。